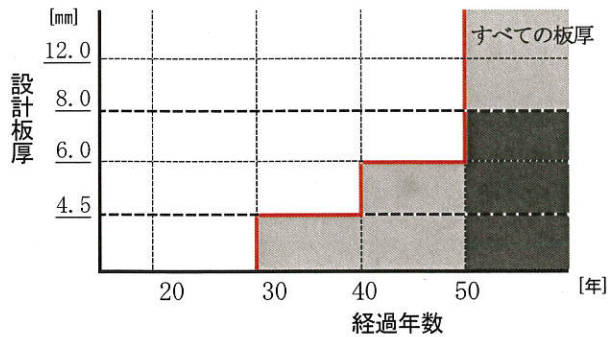
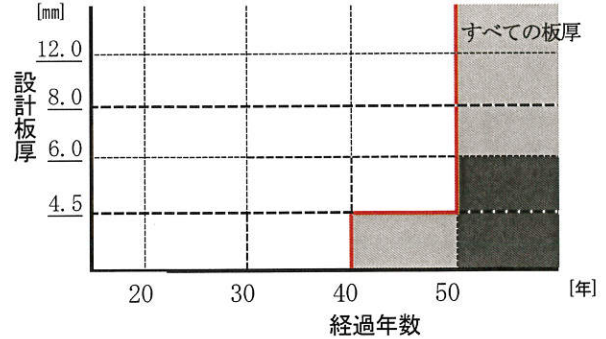


Ⅱ 地下貯蔵タンクの流出事故防止対策(腐食のおそれが特に高い地下貯蔵タンク等の要件)を塗覆装の種類ごとに図で表しますと、次のようになります。

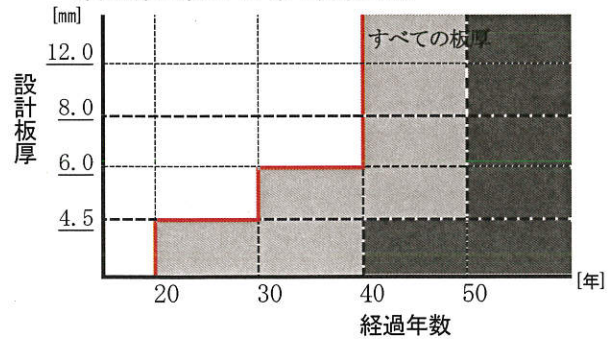
モルタル
(告示第4条の48第1項第1号)



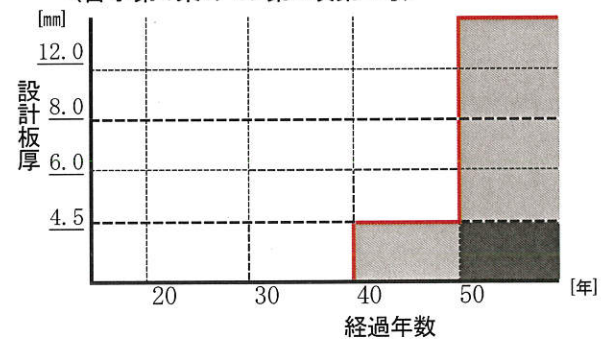
エポキシ樹脂等
(告示第4条の48第1項第3号)



アスファルト
(告示第4条の48第1項第2号)



強化プラスチック
(告示第4条の48第1項第4号)



■ 「腐食のおそれが高い地下貯蔵タンク」の区分を示す

■ 「腐食のおそれが特に高い地下貯蔵タンク」の区分を示す

〔 例：アスファルト保護、設計板厚 6.0mm の場合、設置後 40 年以降は「腐食のおそれが高いタンク」、50 年以降は「腐食のおそれが特に高い地下貯蔵タンク」に区分される。 〕